

北海道中川郡中川町開催「平成 30 年度中川町自然誌講演会」(2018 年 11 月 1 日開催) 実施委託事業

1. 経過

2017 年 4 月 28 日 中川町教育委員会室長・エコミュージアムセンター副センター長 疋田吉識氏より嵯峨山宛に最初の打診があり、その後、嵯峨山ならびに前田との間で数回の打合せを行い、特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センターがこの委託事業を行うことになった。講演のために北海道総合地質学研究センターが派遣したのは岡孝雄と高波鐵夫の 2 名の会員である。なお、この講演会に相応しい講演内容とするために、講演者 2 名と前田、嵯峨山が事前に詳細な打ち合わせを行った。

2. 講演概要

名称 平成 30 年度中川町自然誌講演会・サイエンスカフェ「中川町のなりたちを知る」地質講演会

日時 2018 年 11 月 1 日(木) 18:30~20:30

会場 中川町生涯学習センター ちゃいむ 大会議室

主催 中川町教育委員会

演題 道北の地震と巨大地震科学 高波鐵夫

道北の地形・地質～天塩中川-問寒別盆地の成り立ち～ 岡 孝雄

参加者数 約 20 名

3. 事業決算

この事業の収支の詳細を別紙に示す。収益は中川町の業務委託費 (150,580 円) と嵯峨山および前田の無償役務提供 (受入寄付金 合計 12,150 円) によってまかなわれた。無償役務時間は嵯峨山が 10 時間、前田が 5 時間の計 15 時間である (役務費用の金額は北海道の最低賃金 810 円/時間で計算された)。収益の合計は 162,730 円であった。

支出した費用は 2 名の講演担当者 (岡 孝雄・高波鐵夫) の講演準備と資料作成に係る経費、宿泊料、食費、交通費等 (計 124,480 円) と事務連絡調整・打合せのための役務費用 (計 12,150 円) である。後者は無償役務として行われたものであり、受入寄付金と同額になる。費用合計は 136,630 円であり、収益から費用を差し引いた収支は 26,100 円であった。

北海道中川郡中川町開催「平成30年度中川町自然誌講演会」(2018年11月1日開催)実施委託事業収支

科 目	決算額 (円)	備 考
I. 経常収益		
中川町業務委託費	150,580	講演担当者(岡 孝雄・高波鐵夫)の講演準備と資料作成, 宿泊料, 食費, 交通費, 諸経費, 消費税を含むものとして
受取寄付金	12,150	無償役務受入評価額(前田仁一郎 5時間相当, 嵯峨山 積 10時間相当)
経常収益合計	162,730	

科 目	決算額 (円)	備 考
II. 経常費用		
講演担当者の講演準備と資料作成に要する経費	70,000	講演担当者(岡 孝雄・高波鐵夫) 2名分
講演担当者の交通費	20,000	同上
講演担当者の宿泊費および食費	34,480	同上
無償役務受入評価費用	12,150	連絡調整の役務経費(前田仁一郎 1時間, 嵯峨山 積 6時間), 事前打合せの役務経費(前田仁一郎 4時間, 嵯峨山 積 4時間)
経常費用合計	136,630	

科 目	決算額 (円)	備 考
III. 収支差額		
経常収益 - 経常費用	26,100	

注: 無償役務の金額算出には, 北海道の最低賃金810円/時間を使用